



あるがままの自己を支える社会づくり

メンタルヘルス対策が進まないのは理由がある。
うつ病・ひきこもり・いじめ・リストラなどの
克服者と支援者から、その生き方を学ぶ。



第1部 (10:00~12:00)

10:00~

一般演題発表

12:00~ 昼食・休憩

13:00~ 総会

17:30より懇親会を
予定しております。

第2部 (13:30~16:30)

13:30~ シンポジウム

「あるがままの自己を支える社会づくり」

【シンポジスト】

●大河内 祥晴氏

「私たちが救ってくれた子どもたち

- いじめ自死の親として思うこと -」

●綿貫 良彦氏（株式会社ヤナセ 従業員相談室）

「うつ、体験として得たこと」

●小松 康隆氏（NPO法人クリオネの家）

「引きこもりから学ぶ」

【司会進行】

●栗原 壯一郎氏

（（社）オリエタル労働衛生協会メンタルヘルスマネジメント・サポーター 所長）

日 時 2007年11月10日(土) 10:00~16:30 (9:30 受付開始)

場 所 筑波大学 東京キャンパス大塚地区

G館 501教室

〒112-0012 東京都文京区大塚 3-29-1

http://www.tsukuba.ac.jp/access/otsuka_access.html

参加費

会 員 3,000 円

一 般 4,000 円

学 生 2,000 円

学生は学生証の提示が必要です。

(懇親会 3,000 円)

●東京メトロ丸の内線

茗荷谷(みょうがだに)駅下車 徒歩2分程度

お車での来館はご遠慮ください。

お申込み・お問合せは、
裏面の事務局までお願いいたします。

●会場案内図



お申込み・お問合せ

参加希望の方は、下記の「お申込書」を事務局まで FAX でお送りください。
また、学会入会、資格研修、学術大会についてもお気軽にお問い合わせください。

日本精神保健社会学会 事務局

TEL : 03(3986)3220

FAX : 03(3986)3240

〒171-0021 東京都豊島区西池袋 2-39-8 ローズベイ池袋ビル 3F TMA 内

【HP】<http://mhs2002.hp.infoseek.co.jp/>

【E-mail】jamhs1993@yahoo.co.jp

学会の活動目的

メンタルヘルスの背景となる社会・文化的構造と変動を、社会学的な視点から研究をすすめて、世論の形成に寄与し、社会的貢献を果たします。

大会やイベントにワークショップ形式を導入し、学会の運営に会員が積極的に参加します。

国際的にも仲間作りをすすめていきます。

建前を排し、本音で語り合える仲間や研究グループを形成します。

社会学を専攻する学生達に、夢を与えるような仕事をします。

大会やイベントごとに論文や本などをまとめて出版し、成果を社会に還元していきます。

切らずにこのままお送りください。

お申込書

お申込されるところにチェックを入れてください

□ 第 13 回 学术大会

□ 懇 親 会

ご記入目

2007 年

月

11

(フリガナ) お名前	()	男 ・ 女
会員 / 一般 / 学生	☐ 会 員 ☐ 一 般 ☐ 学 生 (学生証のコピーを添付してください)	
ご所属		
ご 住 所	〒 -	
電話番号・FAX	TEL .	FAX .
メールアドレス		
専 門 分 野	1.社会学系 2.心理学系 3.医学系 4.教育学系 5.看護学系 6.保健学系 7.その他 ()	